

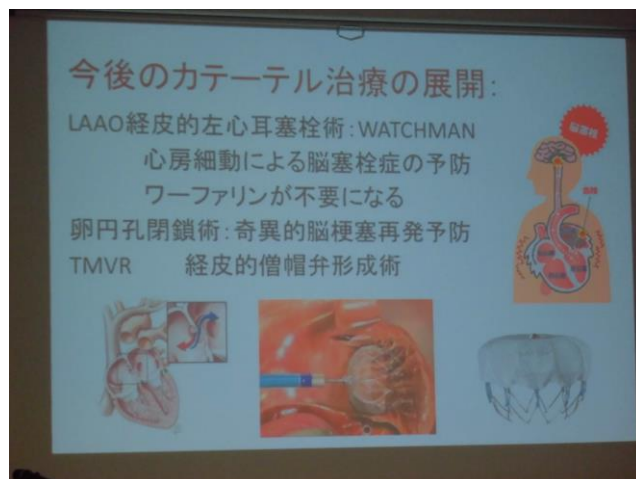
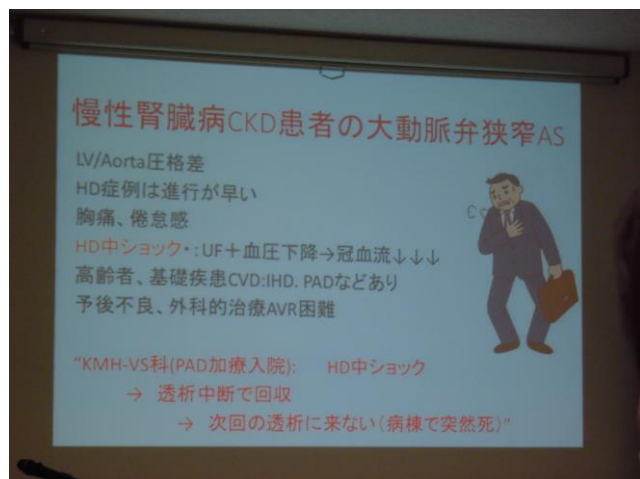
教育研修

日時：R1年11月21日（木） 17時00分～17時40分

場所：新王子病院 4F 会議室A

テーマ：動脈弁狭窄症

講師：小倉記念病院 副院長、腎臓内科部長 金井 英俊先生



重度の大動脈弁狭窄症を発症した透析患者様の OPE 症例に対しての講義でした。透析患者様は Ca,P による代謝異常、慢性炎症、感染などの背景により症状の進行や重症度が一般の患者様よりも高いとのことでした。症状があつてすぐに OPE を実施すれば予後も良いが、何度も症状を繰り返したあとでは予後不良であること、透析の二日空きでは突然死のリスクも高いなど詳しく教えて頂きました。また、非透析症例の大動脈弁狭窄症の場合、開胸せずに TABI や BAV などの治療方法について、また今後のカテーテル治療の展開など、症例検討のみに関らず、多岐にわたる内容の講義をして頂きました。